

事務事業名	《H23新規》楡形総合公園野球場改築事業(補助)		所属部局	建設部	単位番号	2011-7144				
	□ 実施計画事業		所属課室	都市計画課	課長名	齊藤 貞文				
			所属担当	都市計画課	担当者名	中島 司				
基本政策	基本計画体系	Ⅲ うるおいと利便性のある都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 08	項 04	目 03	細目 020	細々目 04
政策	13	都市空間の整備	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	21	安らぎ空間の整備								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(24 ~ 25 年度)		法令根拠	都市計画法						
事務事業の概要	事業の内容: 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 楡形球場の安全性の確保及び既存ストックを有効的に活用した地域活性化を図るため、野球場の改修を行う。 改修の内容: 外野フェンス緩衝ラバー設置、防球ネット(内野、外野)、避雷針、外野側溝蓋カバー、バックネット 高校野球(春秋)・社会人野球レベルの公式戦が開催できるようになる。			事業費の主な内訳(24年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 工事請負費 81,000 計 81,000						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	24年度活動実績	野球場改修の工事発注を行ない工事を年度内に完成させる。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	25年度活動予定			ア	野球場改築の整備進捗率	%
				イ	協議件数	件
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市民	県内の野球選手	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	野球場			ア	人口	人
				イ	市内の登録している野球団体数	団体
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)		野球場を改築することにより、野球を行う人及び観戦する人、公園利用者の安全を確保し、選手が安全にプレーできる。合わせて、施設の充実を図ることにより、より多くの大会が開催できるようになり、県内の球場として確固たる地位を確立し、野球の振興に寄与することができる。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
				ア	ボールに当たっての事故件数	件
				イ	選手のけが件数	件
				ウ	硬式野球の公式戦開催日数	日
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		総合公園として、充実した野球場施設を保有することにより、市内外に南アルプス市の知名度を上げることができる。また、スポーツ・レクリエーションの振興に寄与できる。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
				ア	体育館などのスポーツ施設のしやすさに関する満足度	%

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円	77,000	40,000						
		県支出金	千円								
		地方債	千円	73,100	38,000						
		その他	千円								
		一般財源	千円	4,400	3,000						
		事業費計(A)	千円	154,500	81,000	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2						
		延べ業務時間	時間	640	640						
		人件費計(B)	千円	2,536	2,536	0	0	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	157,036	83,536	0	0	0	0	0	0
	活動指標	ア	%	20.0	100.0						
		イ	件	10.0	5.0						
	対象指標	ア	人	11,000.0	50,000.0						
		イ	団体	45.0	50.0						
	成果指標	ア	件	2.0	0.0						
		イ	件	5.0	0.0						
		ウ	日	0.0	15.0						
	上位成果指標	ア	%	30.0	50.0						

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年以降野球関連団体より、安全対策の改修工事の陳情を受けた。平成22年度、県の社会資本整備総合計画に盛り込む形で補助事業に認められたことにより事業実施となった。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	野球場を改修することにより、安全で、安心できる球場として、市内外から多くの大会が開催され多くの市民が観戦に来ることが考えられる。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	高野連から「スタンドを増設しなくとも、安全対策すれば使える」といった意見がある。・利用者から「スプリンクラーがほしい」といった意見がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	厳しい財政状況を勘案し、高校野球ありきでなく、選手、観客、来訪者の安全確保を第1の目的として最低限の改修内容とした。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	同上

事務事業名	《H23新規》楡形総合公園野球場改築事業(補助)	所属部	建設部	所属課	都市計画課
-------	--------------------------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついてはいる ⇒【理由↓】 市の政策体系には、「積極的に総合公園の整備を行う」としており、その中にスポーツ・レクリエーション施設の充実とある。野球場を改築することにより、安全性及び硬式大会が可能となり、これまで以上にスポーツの振興に繋がる。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 楡形総合公園野球場は市の保有する公共施設であり、利用者、観客者が安全に利用してもらうことを目的として整備を進めている。そのことから、市が税金、補助金及び起債等を財源として整備を行っている。管理については平成18年度より指定管理制度を導入し、南アルプス市体協に管理を委託している。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 野球場竣工以来25年が経過しており、その間、利用状況、設備内容等大幅に変わってきている。利用者、観客者及び公園来訪者の安全を確保する改修であり改修後も成果が十分期待できる。また、23、24年度で終了する事業であり長期に継続する事業ではない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 ボールが当たることによる観客者、来訪者及び車輛の事故件数が減少し選手の負傷件数も減る。改築することにより硬式野球の公式大会ができるようになり、さらに市内外の関係者による大会運営が可能となり成果目標を達成できると考えられる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 県内の防災公園として社会資本整備総合交付金の採択を受けていることから統合・連携はできない。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 事業の目的を考えると最低限の整備内容としているため、休止・廃止は考えられない。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 事業の目的を考えると最低限の整備内容としているため、休止・廃止は考えられない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業内容については事前に十分検討の上コスト削減を図った。設計積算については、国、県に決められた基準に則り行う。工事における二次製品については、経済性を考慮し見積もりを取りながら価格を決定していく。成果品についての安全性を第1に考え施工業者を指導していく。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 工事費が高額になる(約2億2千万円)ことから、設計内容及び工事の監理について細心の注意を払って業者の指導及び成果品の確保を行わなければならない。現状での人数が最小限であるので削減の余地はない。完成後は引き続き指定管理者である市体育協会に管理運営を行ってもらい、ネーミングライツ等新たな財源を検討しながら管理費の削減を図っていく。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 今回の野球場改修は競技を行う人はもちろんであるが、観客者または野球以外の公園来訪者の安全を確保することを目的とした事業である。市内外の多くの人たちが利用する公共施設であり、この事業によりスポーツ振興及び利用者の増加に繋がることから、一部の受益者に偏った事業とはならない。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	事業実施にあたり、政策・財政部門と十分協議の上、コストの大幅な削減及び工期短縮を行った。今後は、積算にあたり経済性を考慮した工法としながらも、安全性に十分重点をおいて事業を進めていく。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① 経済性 ② 安全性 ③																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① 積算時に再度チェックを行う。 ② 成果品の精査を十分行う。工事中の現場監理をしっかり実施する。 ③	(5) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					